

聖隷福祉事業団 聖隷厚生園チャレンジ工房 様

聖隷福祉事業団様では障害者の就労移行支援・就労継続支援に加え、地域社会への貢献を目指した「聖隷厚生園チャレンジ工房」を新設されました。ベッドやマットレス等の福祉用具の洗浄作業に、弊社「燦マットレス洗浄脱水機」と「燦クリーンキーパーMCM-2W（医療機器認証）」を導入頂きました。

聖隷福祉事業団様の関連法人の2施設でも「燦マットレス消臭乾燥機」を導入いただき使用していただいております。



チャレンジ工房全景



燦クリーンキーパー



燦マットレス洗浄・脱水機の作業風景



作業スペース全景

就労へ手厚くサポート



中区障害者施設が完成

聖隷福祉事業団(本部・浜松市中区元城町、山本敏博理事長)は二十四日、同区和合町に建設した障害者の就労支援施設「聖隷厚生園チャレンジ工房」で完成式を行った。特別支援学校生や社会復帰を目指す障害者への就労訓練に加えて、近隣住民に開放する地域交流スペースも設けた。

(赤野嘉春)



完成した聖隷厚生園チャレンジ工房は、作業室を見学する者から成った式典出席者も、近隣企業に出向いての実践的な就労訓練を行う。シヨブコーチらが定期的

用具洗浄や実践 地域交流の空間も

な評価を行い、離職につながる支援を促す。同事業団の障害者向け就労支援施設は聖隷厚生園ナルド工房(北区根洗町)に次いで二カ所。建物は、特別養護老人ホーム「和合せいれの里」の隣接地。鉄骨造り地下一階、地上二階建て、延べ七百五十二平方メートル。訓練を行う三つの作業室には、福祉用具の洗浄器や乾燥機、作業台など備えた。総事業費は二億一千万円。八月一日から運営する。式典には聖隷福祉事業団や建設業者、自治会役員ら六十人が出席した。山本理事長は「研修する方々が生き生きと働ける施設にしていきたい」と呼び掛けた。